

足がはやくなる町

ぼくは、足がはやくなる町をつくりたいと
考えました。なぜかという、ぼくはもう、
すでに足ははやくて、かげっこでも一番、こ
うはクワレーでもせん手にえらばれるくらい
です。でも、もうとはやく、ソニックみたい
に足が見えないうらいたんしたうらいな
とおも、たからです。大いたげ人には、ソニ
ックゴウという、かいそくれ、しゅがあるそ
うです。そのソニックゴウも町をはし、てい
たううれしいです。

ぼくが足がもとはやくな、たら、おにい
、こでモ一人ガチたし、6年生になるまで、
れんぞくもかいソレーせん手にもなれます。
足がはやくなる「くつ」を、この町につく
るといふのが、ぼくのアイデアです。くつに
は、3つのひみつがあります。

1つめは、くつにダイヤルがついて、ちよ
うせつきのうがあります。バージョンをかん

ると、う人どつ会ようとか、こつうあるきよ
うとか、おはあち日人とあそぶときようとか
かえることができます。

2つめは、足のサイズもかえられます。か
いかえるみつようがないので、エコです。

3つめは、しょうしゅうきのうがフリてい
ます。なつでも、くさくありません。たがう
家のげんがれもくさくならなくて、町中が空
気がきれいです。

このくつをつくる町には、日本中からあ
きくが来ます。せかい中からちのうも人が
来るとおもいます。

「足がはやくなるくつめ町」として、かこ
しま市がゆうめいにならしてほしいです。ぼく
は、このくつをつくる「くつはかせ」として
ゆうめいなけんきう者になってもあはれ
~~あはれ~~あはれを、せかいりよこつにつれたい
てあげたいです。

